

**平成28年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1003

施設名	伊丹市立美術館		
施設の設置目的	市民の美術に関する知識及び教養の向上並びに芸術の振興を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 伊丹市文化振興財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	展示事業数（単位： 回 ）	
	指標の意味	年間の展示事業数	
	今年度の目標値	8	今年度の実績値 8

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H24	H25	H26	H27	H28（上期）	H28（通期）
	来館者数（人）	12,727	31,688	22,378	25,214	82,675	28,927	37,485
	延べ事業開催回数（回）	6	28	21	54	16	9	14
	延べ事業参加者数（人）	12,727	32,188	22,397	25,866	82,714	28,927	37,485

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

＜単位:千円＞

	区分		平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	3カ年 平均	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	7,173	37,322	16,034	20,176	
		事業収入	4,649	17,065	8,603	10,106	
		その他	500	0	0	167	
		指定管理委託料	67,089	69,055	69,188	68,444	
		①合計	79,411	123,442	93,825	98,893	
	支出	維持管理	光熱水費	7,664	8,212	8,296	8,057
			清掃等委託料	6,088	6,137	6,038	6,088
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	967	3,992	990	1,983
		運営	人件費	29,096	31,922	32,719	31,246
			事業等経費	36,955	54,412	46,930	46,099
			その他	715	3,794	858	1,789
			指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計		81,485	108,469	95,831	95,262
		純収支（①－②）		△ 2,074	14,973	△ 2,006	3,631

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ ＜単位:千円＞		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	69,912	66,619	72,567	115,624	74,936	78,969
	（内、指定管理委託料）	65,676	65,756	66,800	67,089	69,055	69,188
	実質経費（歳出－歳入）	69,912	66,619	72,567	115,624	74,936	78,969

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業務の業務水準が下がらないよう、仕様書による点検を随時実施している。また、伊丹市環境マネジメントにもとづき、節電等徹底した環境への配慮に取り組んでいる。	A	施設の老朽化が進行していく中でも、館内は常に清潔に保たれており、市と適宜協議しながら維持管理されている。また、多数の備品についても適切に管理されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	救命救急講習によるAEDの操作法等の習得をはじめ、接遇等の自主研修の開催や各種研修への積極的な参加を行っている。	B	適切な職員配置が行われており、職員の研修についても財団自主研修から外部研修まで幅広く参加している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防災・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整備し、年2回の防災訓練を消防局立会いのもと実施している。	B	みやのま文化の郷で施設間の連携を図っており、防災訓練も適宜実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケートを随時実施し寄せられた意見・要望に対し、迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導している。	B	アンケート結果をもとに、みやのま文化の郷内で定期的に情報交換を行っており、迅速に対応している。また利用者増に向けて展覧会と合わせて講演会等も実施している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	アンケート結果等に基づいた展覧会内容及び新たな講座を開催し、好評を得ている。	B	様々な展覧会を実施し、幅広い年齢層が楽しめる事業展開がなされている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	電子データ等の情報管理は厳格に行い、持ち出しは一切禁じている。またHPの充実および広報に積極的に取り組んでいる。	B	ホームページや広報紙だけでなく各種メディアや団体等への情報提供を行い、チラシやチケットなどの紙媒体も工夫し作成されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に執行している。	B	収支計画に基づき、適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	平成27年度、美術館開館以来、最高の入場者数となった「ぐりとぐら展」によって広げた伊丹市立美術館の知名度や来館者を継続し、維持していけるよう今年度も「エドワード・ゴッリーの優雅な秘密展」や「岡崎京子展」など人気の展覧会を開催し、例年以上の来館者数を獲得している。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・地下への階段がづらい	・エレベーターの場所が分かりづらいので積極的な案内を徹底する。
	・他館にないユニークな企画を楽しみにしている。	・ユニークかつ幅広い層に親しまれる展示を今後も工夫。
	・日本庭園の手入れが行き届き気持ちよい。	・職員、委託業者ともに維持管理に努める。
回答者数	・トイレを洋式にしてほしい。	・修繕計画に従い大規模修繕時に取替を検討している。
933	・地元限定の展示があって良かった。	・全国巡回展の場合も地域性を持たせた親しみやすい展示を考える。
	・展示方法が魅力的だが解説の字が小さいので改善してほしい。	・今後も親しみやすい展示と可読性の高い解説パネル等を工夫する。
	・親子連れ、団体客の鑑賞マナーを徹底してほしい。	・展覧会ごとに統一したガイドラインを作成し注意の仕方を徹底周知する。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置